

草津市市民まちづくり提案事業協働事業評価シート(行政)

■協働事業概要

事業名	水道水の飲用促進啓発事業
市担当課	上下水道総務課
団 体	WITH
事業内容	水道水の飲用促進について、従来の飲用促進とは異なる手法をもって水道水のおいしさや安全性を啓発し、飲用促進および水道水の需要拡大に努めることを目的に、啓発ソングの作成、飲用促進チラシの作成と配布、水道水に関するアンケートの実施を行う。
実施形態	<input type="checkbox"/> 協働契約 / <input type="checkbox"/> 協働協定 / <input type="checkbox"/> 協力 (※当てはまるものに○をしてください。)
実施(契約)期間	平成25年4月26日 ~ 平成26年3月31日 【 継続事業・ <input type="checkbox"/> 新規事業 】
予算額	300,000円
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・飲用促進啓発チラシの配布(約8,000枚) ・アンケートの回答(164枚) ・啓発ソングの作成 (「いってきくんの歌」～おいしい水になる旅～、「いってきくんの歌Ⅱ」～みんなで飲もうよ 草津のお水を～)

■プロセス評価

※下記の項目について、該当する番号を評価欄に記入してください。

評価・・・1:よくできた 2:ある程度できた 3:あまりできなかった 4:できなかった 5:該当しない
「5」を選択された場合は、下記記述欄にその理由を記入してください。

			評価欄
事業 成 果 や 波 及 効 果	1	事業の成果目標は達成できましたか。	2
	2	協働で事業推進することによって、単独で実施するよりも成果が上がりましたか。	2
	3	協働で事業推進することによって、組織にとって何か変化をもたらしましたか。	3
	4	事業の結果(成果)などを広く情報提供をしましたか。(予定がある場合も含む)	2
	5	市民自らが地域の課題解決に取り組む機運が芽生えるなど、従来よりも市民の参加機会が広がりましたか。	3
	6	経費の見積もりは適切でしたか。	2
	7	トラブルが発生した際の準備や対応は適切に行われましたか。	2

「5:該当しない」を選択された場合は、その理由を記入してください。

番号	理 由

■成果と課題点

協働することで成果があった点	課題点
<ul style="list-style-type: none"> ・啓発対象者の拡大。市民団体のネットワークを活かし、多くの市民の皆さまへの啓発ができたため。 ・啓発ソングの完成。新しい啓発方法の一つとして、今後の啓発活動に活用できるため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市と市民団体それぞれが参加するイベントにおいて、両者が参加して啓発することによる、啓発効果の向上が図れなかった。

草津市市民まちづくり提案事業協働事業評価シート(NPO)

■プロセス評価

※下記の項目について、該当する番号を評価欄に記入してください。

評価・・・1:よくできた 2:ある程度できた 3:あまりできなかった 4:できなかった 5:該当しない
「5」を選択された場合は、下記記述欄にその理由を記入してください。

			評価欄
事業 成果 や 波及 効果	1	事業の成果目標は達成できましたか。	1
	2	協働で事業推進することによって、単独で実施するよりも成果が上がりましたか。	2
	3	協働で事業推進することによって、組織にとって何か変化をもたらしましたか。	2
	4	事業の結果(成果)などを広く情報提供をしましたか。(予定がある場合も含む)	2
	5	市民自らが地域の課題解決に取り組む機運が芽生えるなど、従来よりも市民の参加機会が広がりましたか。	2
	6	経費の見積もりは適切でしたか。	2
	7	トラブルが発生した際の準備や対応は適切に行われましたか。	2

「5:該当しない」を選択された場合は、その理由を記入してください。

番号	理 由

■成果と課題点

協働することで成果があった点	課題点
チラシでの啓発だけに終わらず、アンケートの実施や啓発した人に対して知人への水道水のPRをお願いするなど、啓発活動の広がりに貢献できたこと。	成果目標について、アートという目に見えにくいツールによる啓発への理解を深めることができず、また定期的な打ち合わせによる啓発活動の改善ができなかったこと。